

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2022年1月20日 配布数6 回答数6

事業所名 レオ放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1		利用者数増加の為同フロアにて場所を確保している。
	2	職員の配置数は適切である	4	2		基準は満たしているが個別対応には少し配慮が必要。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	2		障がいの特性に応じ個別ルーム等設置しクールダウンできるようにしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	2	人数が多い時などはテーブル等をかたずけて広く使用している	毎日、清掃や消毒を実施している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	3	朝・夕にミーティングを実施している	他事業職員も含めた会議も実施していきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	3		アンケートの意見を参考に改善していきます
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	3		今年度から実施していきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	5		今年度から実施していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	1	会社全体で研修を実施している。	今後は外部研修にも積極的に参加していく。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	1		保護者とアセスメントする時間がすくないので日々連絡を取り合いニーズの把握に務めている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1		独自のアセスメントシートを使用して課題やニーズを分析して支援計画を作成している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	1		発達支援については児童の特性に応じ支援しているが家族支援や地域支援はコロナ禍において難しい事が多いが今後は支援に務めていきます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	1	SSTなど取り入れている。	支援計画が家族の要望に沿うように計画していきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	2	毎月、企画会議等で作成している。	全職員に周知して行きます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	2		内容によっては随時変更している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5	1		児童の特性を考え支援計画に取り入れて実施いく。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1		毎朝のミーティングにて確認し支援している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6			夕方のミーティングで気になる事や注意点を確認し共有している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			個別記録ノートに支援内容や注意点を書き留めている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	1		6か月以内に一度は母親と面接しモニタリングを実施している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			児童発達支援管理者が参加するようにしている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	1		民生委員や支援相談員さんとはその都度連絡し情報共有している。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4			現在、対象者はいないが、今後は連携して行きます。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	1		連絡体制は出来ているが現在では対象者はいない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6			情報交換等は送迎時に共有している。今後は担当者会議など開催していきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5			事業所から学校にアプローチするも応じてもらえない時もあるので調整していきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	3		一部利用者のみ連携出来ている。今後は意見やアドバイスを求めて行きます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	3		コロナ禍なので実現はできていない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	2		コロナ禍なので実現はできていない。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		日々の状況は連絡帳などで伝えていきます。	電話・連絡帳・送迎時に報告や連絡をしています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	4		一部の利用者には家庭での声掛けや対応の方法はお伝えしています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6			契約時に丁寧に説明させて頂いています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3	2		アセスメントからニーズを見つけ児童支援計画を作成して保護者に同意を得ています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			保護者からの悩みや相談があればその都度、対応させていただいています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2		今後、開催できるように計画しています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5			担当の職員が迅速に対応させて頂いています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	2		毎月予定表を配布しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5			管理は鍵のかかる保管庫に入れ十分に注意しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			絵カードやボードなど使用し視覚での伝達などで対応しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3		今後、検討して行きます。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	1		マニュアルを再度見直して保護者や職員に周知していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	2		年2回以上避難訓練を予定しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6			見学時や契約時において確認して対応しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1		見学時や契約時において確認して対応しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6			ヒヤリハットの書類を使用してミーティング時や会議にて情報を共有しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			会社全体で虐待防止研修を実施している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	2		現在は該当者がいてませんが、今後は保護者様と協議して対応していきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	2					
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	2					
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	2					
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	2					
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	2					
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	2					
	23 事業所の支援に満足している	2					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 年 月 日

事業所名 レオ放課後等デイサービス

保護者等数(児童数) 3人

回収数 2人

割合 67 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	2					
	2 職員の配置数や専門性は適切である	2					
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2					
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	2					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	2					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	2					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1			1		
適切な支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	2					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	2					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	2					
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	2					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	2					
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	2					
16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	2						